

事業報告

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

戦後の開拓事業で劣悪な条件の土地に入植した開拓者により築かれた開拓営農は、国民への安心・安全な食料の供給の一翼を担ってきました。現在、開拓営農はその精神とともに二世、三世に引き継がれ、全国各地で畜産、畑作等の分野を中心に大規模かつ多様な農業経営が展開されています。

新型コロナウイルス感染症やロシア・ウクライナ紛争を起因とする国際情勢の不安定化は、急激な円安による原材料価格の上昇や国内物価の高騰など国内経済にも大きな影響を及ぼしています。我が国農業においてもこれは例外ではなく、円安や燃油価格の上昇等に伴い生産資材や配合飼料価格が長期に亘り高水準で推移するなど、農業を取り巻く状況はなお厳しいものがあります。

このような中において当協会においては、国内外での新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止や規模の縮小を余儀なくされたものもありましたが、開拓肥育牛農家に対する新型コロナウイルス対策予算を確保するなどして、事業を着実に実施しました。

具体的には、

- ① 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くPRするための行事に助成しました。また、新型コロナウイルス対策として、肥育牛農家の経営維持のため開拓肥育牛生産支援特別対策事業を実施し、肥育牛農家等を支援しました。
- ② 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営等に関する情報や中央・地方の開拓組織の活動等を中心に幅広い情報提供を行いました。
- ③ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。また、「開拓農家の概要」を発行しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

なお、研修事業のうち、全国開拓青年・女性研修会、全国開拓代表者大会については、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めなかったことから、やむを得ず開催を見送りました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・令和4年4月14日	・決算監査、第15回監事会
・令和4年5月12日	・第50回理事会
・令和4年6月9日	・第51回理事会
・令和4年6月10日	・第10回定時総会
・令和4年6月10日	・第52回理事会
・令和4年10月27日	・第53回理事会
・令和4年11月18日	・第54回理事会（みなし決議）
・令和4年12月2日	・第8回臨時総会（みなし決議）
・令和5年3月9日	・第55回理事会

2 総会・理事会

(1) 総会の開催

○ 第10回定時総会

招集文書の発送 令和4年5月13日

総会開催日 令和4年6月10日

開催場所 平河町第一生命ビル地下1階 全開連第2会議室

総会開催日会員数 21

出席者数 21（内訳）本人出席16、書面議決5

決議（承認）事項

第1号議案 令和3年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第2号議案 令和4年度理事報酬の決定の件

第3号議案 令和4年度監事報酬の決定の件

第4号議案 理事9名選任の件

第5号議案 監事3名選任の件

報告事項

1 令和3年度事業報告の件

2 令和4年度事業計画及び令和4年度予算の件

3 資金調達及び重要な設備投資の見込の件

○ 第8回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和4年11月21日

提案の内容

議案 理事2名及び監事1名選任の件

決議があったものとされた日 令和4年12月2日

令和4年11月21日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の正会員全員に対して、臨時総会の目的である事項について提案書を発出し、当該提案につき、令和4年12月2日までに当協会の正会員全員から書面による同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の第8回臨時総会の決議があったものとみなされました。

(2) 理事会の開催

○ 第50回理事会（令和4年5月12日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下1階 全開連第2会議室

決議（承認）事項

①令和3年度事業報告及び財務諸表等の承認について

②理事及び監事の候補者について

③理事及び監事の報酬について

④加入及び退会規程の一部改正について

⑤会員の加入について

⑥定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

報告事項

①遊休財産額、特定費用準備資金及び公益目的取得財産残額について

②債券及び仕組債の信用情報と時価について

③事業概況説明会における質疑応答について

④会員の退会について

⑤今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席8名（うちウェブ出席3名）、理事欠席1名、監事出席3名（うちウェブ出席2名）

○ 第51回理事会（令和4年6月9日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下1階 全開連第2会議室

決議（承認）事項

①特定個人情報取扱規程の一部改正について

報告事項

①第10回定時総会について

②今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席3名
(うちウェブ出席1名)

○ 第52回理事会 (令和4年6月10日)

開催場所 平河町第一生命ビル6階 全開連第1会議室

決議(承認)事項

①会長(代表理事)の選定について

②専務理事(業務執行理事)の選定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席3名
(うちウェブ出席1名)

○ 第53回理事会 (令和4年10月27日)

開催場所 平河町第一生命ビル地下1階 全開連第2会議室

決議(承認)事項

①育児休業規程及び介護休業規程の一部改正について

報告事項

①令和4年度上半期の職務執行状況報告について

②債券及び仕組債の信用情報と時価について

③講演会事業の実施について

④海外研修事業の実施について

⑤全国開拓代表者大会及び全国開拓青年・女性研修会の中止について

⑥九州ブロック開拓研修会(仮称)について

⑦今後の役員会等の予定について

その他事項

①最近の為替相場と金利情勢について

協議事項

①令和4年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業実施要領(案)について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席2名、監事欠席1名

○ 第 54 回理事会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和 4 年 11 月 7 日

提案の内容

①補欠役員候補者の推薦について

②書面による第 8 回臨時総会みなし決議について

決議があったものとされた日 令和 4 年 11 月 18 日

令和 4 年 11 月 7 日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の理事及び監事全員に対して上記理事会の決議事項である提案書を発出し、当該提案につき、令和 4 年 11 月 18 日までに理事の全員から書面による同意の意思表示を、また、監事の全員から書面による異議がない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条及び定款第 33 条第 2 項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされました。

○ 第 55 回理事会（令和 5 年 3 月 9 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

①令和 4 年度第 3・四半期の職務執行状況報告について

②令和 4 年度開拓肥育牛生産支援特別対策事業の実施状況について

③今後の役員会等の予定について

決議（承認）事項

①令和 5 年度資産運用計画について

②令和 5 年度事業計画及び令和 5 年度予算等について

ア令和 5 年度事業計画及び令和 5 年度予算について

イ資金調達及び設備投資の見込みについて

③開拓肥育牛生産支援特別対策事業の終了と特定資産から基本財産への戻入について

④基本財産の積立について

⑤育児休業規程等の一部改正について

協議事項

①開拓営農振興事業実施要領の一部改正について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度末 現 在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度末 現 在
中央団体		2			2
地方団体		18			18
地方 団 体 訳	農協連合会	2			2
	農 協	11			11
	事 協	1	1		2
	開拓者連盟	2			2
開拓振興協会		2			2
合 計		20	1		21

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役 員	常勤役員	1			1
	非常勤役員	8	2	2	8
	監 事	3	1	1	3
	計	12	3	3	12
職 員	一般職員	1			1
	出向職員	3	3	2	4
	計	4	3	2	5

5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料の供給を推進するため開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に資するための事業です。

(1) 講演会

令和4年11月18日にウェブで配信を行うとともに、記録媒体に収録して会員に配布することにより実施しました。

- ・配信日：令和4年11月18日（金）13：30～
- ・講師：東京大学大学院農学生命科学研究科教授 鈴木宣弘氏
- ・演題：「日本の農畜産業の危機と打開策」

(2) 海外研修

新型コロナウイルスの収束が見込めなかったことから、オーストラリアの農畜産業の現状等について取材し、これを記録媒体に収録して会員に配布しました。併せて、ユーチューブでも公開しました。

- ・題目：「オーストラリアの農畜産業」

(3) 全国開拓青年・女性研修会

令和4年11月に東京都下で開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染収束が見込めなかったことから、本年度の開催は中止しました。

(4) 全国開拓代表者大会

令和4年11月に東京都下で開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染収束が見込めなかったことから、本年度の開催は中止しました。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに開拓者の営農の一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期的に発行し、購読希望者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、国内外の農政の動きや農畜産業技術及び経営に関する情報の提供、また、優れた開拓農家や開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供を行うとともに、紙面の充実に努めました。

本年度の開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

発行年月 (号)	主 な 記 事
4.4 (768)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開拓肥育牛経営を支援 全国開拓振興協会 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -108- ・ 年間総販売額が 2.1%減少 20 年度農業生産関連事業 ・ 食の重視点「日本産」 4 割トップ ・ 小川夫妻 (熊本) がカンキツ栽培で局長賞 ・ 乳房炎対策にプロバイオティクス飼料 ・ 牛伝染性リンパ腫が全国的に増加 ・ 畜産物需給見通し
4.5 (769)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合緊急対策 農水関係 751 億円 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -109- ・ 堆肥「施用していない」 農業者 46% ・ 果樹・野菜で景況 D I 回復見込み ・ 二番茶かぶせ茶の摘採日予測 ・ 田中さん (北海道) が研修会で成果発表 ・ 黒毛去勢 ゲノミック評価で効率的肥育 ・ 畜産物需給見通し
4.6 (770)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 10 回定時総会を開催 全国開拓振興協会 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -110- ・ 牛乳類の生産量は横ばい J ミルク 22 年度見通し ・ 農作業中の熱中症に要警戒 ・ 「甘いミカン生産」 作業手順書・動画公開 ・ 育成期の胸囲/体高比と胸囲発育が指標 ・ 今年も暑熱ストレスに注意 ・ 畜産物需給見通し
4.7 (771)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子牛価格下落で緊急対策 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -111- ・ 農業産出額は全国の約 4 割 中山間地域 ・ 全国経営体数 100 万割れ 22 年農業構造動態調査 ・ トマト 調光+細霧で暑さ対策 ・ 暑熱による乳量減少・廃用防止 ・ 農場拝見 山梨県甲斐市・小林牧場 ・ 畜産物需給見通し

発行年月 (号)	主 な 記 事
4. 8 (772)	<ul style="list-style-type: none"> ・食料自給率 21年度 38% ・「食料・農業 知っておきたい話」-112- ・21年度ナチュラルチーズ生産量 7%増 ・食品表示制度変更認知依然 2割 ・倉谷さん (和歌山) 支えるイベント開催 ・鈴木兄弟 (京都) 力合わせ営農 ・肉用牛の暑熱対策 ・畜産物需給見通し
4. 9 (773)	<ul style="list-style-type: none"> ・農水予算 17.7%増の 2兆 6808 億円 23年度概算要求、生産基盤強化へ ・「食料・農業 知っておきたい話」-113- ・食料自給率 生産努力目標の達成状況 ・トラクターなどシートベルト装着で被害防止 ・石川さん (愛知) トークライブで発表 ・分娩後 56 日以内死産防止が重要 ・子牛の体調変化をモニタリング ・畜産物需給見通し
4. 10 (774)	<ul style="list-style-type: none"> ・畜酪緊急対策 配合飼料10～12月期 1ト6750円交付 ・「食料・農業 知っておきたい話」-114- ・21年度「日本型直接支払」実施状況 ・農産物、農薬「気にかける」約4割 ・イノシシの秋季出没に注意 ・小澤さん (長野) 精密飼養管理ソフトを活用 ・子牛の飼料給与に工夫を ・畜産物需給見通し
4. 11 (775)	<ul style="list-style-type: none"> ・第 74 回総会を開催 役員改選 新会長に新津賀庸氏 全開連 ・「食料・農業 知っておきたい話」-115- ・瀬戸氏 (神奈川) 2年連続最優秀賞 東日本地区開拓牛枝肉共進会 ・直近 1 ヶ月の食品ロス、野菜が上位 ・ミナミキイロアザミウマ 効率的に防除 ・乳用牛育成期 飼料コスト 13%削減 ・黒毛去勢 出荷月齢を 1 ヶ月短縮可能 ・畜産物需給見通し

発行年月 (号)	主 な 記 事
4.12 (776)	<ul style="list-style-type: none"> ・農水関係は食料安保対策など 8206 億円 ・「食料・農業 知っておきたい話」-116- ・多面的機能支払交付金の中間評価 ・21年 果樹など全耕種経営費増 ・トマト 10a 当たり収量増加、裂果減少 ・中野さん（北海道）収益性評価で大臣賞 ・21年 肉用牛生産費 ・畜産物需給見通し
5.1 (777)	<ul style="list-style-type: none"> ・23年度畜産物価格 加工乳補給金等 49 銭引き上げ ・「食料・農業 知っておきたい話」-117- ・有償利用 24%にとどまる 農業支援サービス意識・意向調査 ・食べる機会、タマネギ 4年連続 1位 ・野菜減少も果実・茶は増加 ・開拓三世 2氏登壇 地域の模範農業者として 第 40 回全農酪農経営体験発表会 ・肉用牛大幅増、生乳微増も豚は減少 ・畜産物需給見通し
5.2 (778)	<ul style="list-style-type: none"> ・生乳、2年連続減産へ Jミルクの 23年度見通し ・「食料・農業 知っておきたい話」-118- ・配合飼料 特別補填第 4 四半期も実施へ ・牛乳類 1回購入量「1%程度」増加 ・施設ピーマン 環境制御で収量・所得増 ・ファーム山下（鳥取）消費者の理解促進に尽力 ・黒毛去勢 6～13ヶ月齢にバイパスアミノ酸給与 ・畜産物需給見通し
5.3 (779)	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産・酪農の窮状を訴える 農水省との意見交換会 連盟 ・「食料・農業 知っておきたい話」-119- ・酪農家戸数減少に危機感 ・事故「自分事」で防止を一春の農作業安全確認運動スタート ・果樹凍霜害危険度推定シート公開 ・牛乳の異味異臭対策を発見 ・乳去勢 堆肥化過程で温室効果ガス半減 ・畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

(1) 開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

(2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、主催者からの申請により、当協会会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

(4) 開拓肥育牛生産支援

新型コロナウイルス感染症の拡大により肥育牛農家の経営悪化が懸念される中、肥育牛生産に取り組む開拓農家の経営の維持と振興を図るため、助成金を交付しました。

4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行い情報の提供を行いました。

(1) 資料の一般公開

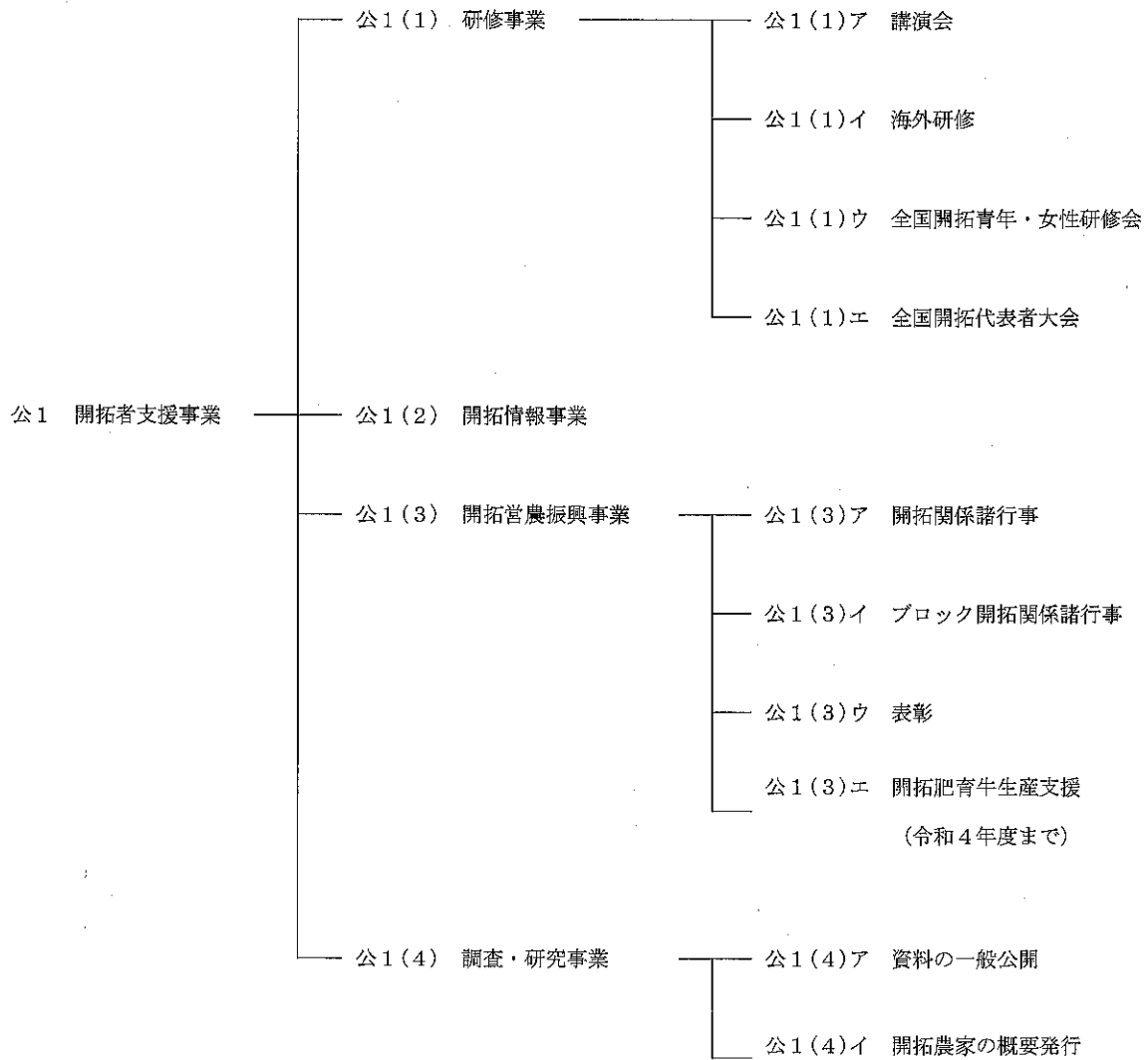
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

また、会員の協力を得て、開拓の歴史、開拓の精神などを記録した開拓記念碑の調査を実施しました。

(2) 開拓農家の概要発行

今年度は発行年に当たるため、2020年農林業センサスのデータを基に「開拓農家の概要」を作成し、発行しました。

参考一事業体系図



Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成19年4月20日法務省令第28号)

第34条(事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。